

オリバイン BPS 6458

1. 特徴

2 液架橋型アクリル系粘着剤です。

2. 性状

	主剤 < BPS 6458 >	硬化剤 < BHS 8515 >
外観	淡黄色透明	淡黄色透明
不揮発分	43.5 ± 1.0 %	37.5 ± 1.0 %
粘度	3600 ± 700 mPa·s	-
溶剤	酢酸エチル、トルエン	酢酸エチル

(粘度: B 型 #3/12min⁻¹ at 25°C)

3. 使用方法(例)

- 配合 : 主剤 1Kg / 硬化剤 40g
- 塗布量 : 約 50g/m² (dry)
- 乾燥 : 105°C-2min 熱風オープン
- 熟成 : 塗工後、23°C-50%RH、7days

4. 性能

試験項目			
粘着力 [N/25mm]	SUS	未処理	37.2
		80°C	41.9 CF
		100°C	49.2 CF
		120°C	53.7 PF
保持力 [mm/70,000sec]	SUS	未処理	0.1
		80°C	0.1
		100°C	0.2
		120°C	0.3

*上記数値は実測値であり、保証値ではありません。CF:凝集破壊 PF:基材破断

<試料作成条件>

- 剥離紙 : ポリラミグラシン紙セパレーター
- 基材 : 市販ポリエステルフィルム 50μm
- 塗工 : 弊社テストコーターにて転写塗工
- 塗布量 : 約 50g/m² (dry)
- 乾燥 : 90°C-1min(乾燥炉長 3m)
- 熟成 : 塗工後 23°C-50%RH、7days

5. 使用上の注意事項

- 保存方法 : 屋内にて直射日光を注意して保存
- 取り扱い : 危険物につき火気厳禁
- 配合 : 水分混入注意

*本資料記載データは弊社試験に基づくものでありますが、使用された場合の性能を保証するものではありません。ご使用に際しましては、ユーザー各位の使用条件で事前確認の上、ご採用いただきますようお願い申し上げます。

6. 一般試験方法

<粘着力>

試料と被着体を30分以上測定雰囲気下に放置してから貼り合わせ、2Kgロールで1往復圧着させる。所定温度に30分間入れた後、測定雰囲気に24時間放置してから測定する。測定は引っ張り試験機を用い、180度方向へ300mm/minの速度で引き剥がし、その強度を表示する。

試料サイズ	:	巾 25mm × 長さ 100mm
被着体	:	SUS
温度	:	80°C、100°C、120°C
測定雰囲気	:	23°C-50%RH

<保持力>

試料を23°C-50%RH内で被着体に貼り合わせ、2Kgロールで1往復圧着する。所定温度に30分間入れた後23°C-50%RHに24時間放置して測定する。貼着試料は測定雰囲気内で20分放置後荷重を掛け、落下する迄の秒数又は一定時間に於けるクリープ状態を表示する。

試料サイズ	:	巾 25mm × 長さ 100mm
貼着面積	:	巾 25mm × 長さ 25mm
被着体	:	SUS
測定雰囲気	:	23°C-50%RH
荷重	:	1Kg